



【学校教育目標】

共に高まる たくましい子の育成

か かんがえる子
な なかよくする子
え えがおでたくましい子



「子ども主体の学び」を 授業でも生活でも行事でも

育成する力(資質・能力)

「主体的に学ぶ力」

「思考力・判断力・表現力」

「自己形成力」

確かな学力

「主体的に学ぶ力」

「思考力・判断力・表現力」

～資料を活用し、思考力を高める

授業を通して～

- ・教科・単元のねらいや内容、系統性を明確にし、児童の現状とつなぐ単元づくり
- ・児童の実態に合わせた多様な表現方法の活用（文章や図などで表現）
- ・明確な目的をもった体験活動を設定
- ・振り返りを書き、学びの自覚化を図る



豊かな心

「自己形成力」

- ・目標を達成するために粘り強く取り組む
- ・思いやりの心の育成
- ・「金江しぐさ」
 - *自分から挨拶・気持ちのよい返事
 - *だまって掃除
 - *3分前行動
- ・本に親しむ
 - *読書の感想を書き、校内や校區で交流
 - *おすすめの本を紹介しあう



健やかな体

自分の体は自分で守る

- ・体力テスト
- ・全校遊び
- ・学級遊び
- ・個の目標を立てての体力づくり
 - *持久走*なわとび
- ・早寝・早起き・朝ごはん
- ・メディアコントロール
- ・食育の推進
 - *バランスのとれた食事



体験活動の充実

地域と文化に誇りをもつ児童の育成

- ・栽培活動
- ・町探検（産業・文化）
- ・茶の湯・能・琴
- ・ミュージカル
- ・昔の遊び体験
- ・児童のアイデアを生かして創る児童会行事
- ・地域の方々から学ぶ場

